

学校名	小平市立小平第六小学校	実施年月日	平成16年11月15日
指導者	加藤 豊	授業コード	G-2
学年	4年	教科	国語
単元名	体を守る仕組み		
単元の目標	自分たちの体について興味をもち、段落相互の関係を考えながら文章を正しく読む。 体について疑問に思うことを本などで調べる。 調べたり、考えたりしたことをまとめて、今の自分を記録する。		
単元の指導計画	第1次 全文を通読して、調べてみたいことを書き出し、単元を見通し学習計画を立てる。 第2次 教材文を三つのまとまりに分け、課題を解決しながら読み進める。 第1時 全文を通読し、三つのまとまりに分ける。 第2時・第3時 教材文の内容を詳しく読み取り、課題を解決する。・・・本時 第4時 第3のまとまりから筆者の願いを読み取り、課題を解決する。 第3次 もっと知りたいことや疑問などから課題を作り、調べる。 第1時 調べたい項目を出し合い、自分の課題を決める。 第2時 デジタルコンテンツで資料を探し、必要な部分をノートに書き出す。 第4次 まとめ方を考え、調べたことを文章に書く。 第1時 語句の意味を辞書で調べるなどして、自分が調べたことをわかりやすく書き直す。 第2時 わかりやすいまとめ方を考える。 第3時 文章を見直し、必要な絵図や表などを整えてまとめを仕上げる。 第5次 感想を話し合う。 第1時 友達のまとめを見た感想を話し合う。		
本時のねらい	病気の原因となる微生物を入り込ませない仕組み（皮膚、涙、せん毛の働き）について読み取る。		

#### 本時の学習活動の展開

導入	【1】 学習のめあてを知る。 皮膚、涙、せん毛の働きについて読み取る。
展開	【2】 形式段落⑤～⑧を読む。 ・ 皮膚、涙、せん毛の働きを考えながら読むようにする。 【3】 皮膚の働きについてノートまとめる。 ・ デジタルコンテンツ「日本医師会：健康の森クイズ」を活用し、皮膚の働きについて理解を深める。 【4】 涙の働きについてノートにまとめる。 ・ デジタルコンテンツ「日本医師会：健康の森クイズ」を活用し、目の働きについて理解を深める。 【5】 せん毛の働きについてノートにまとめる。 ・ デジタルコンテンツ「せん毛の画像」を活用する。
まとめ	【6】 次時の予告を聞く。 ・ 微生物が体の中に入り込んで来たときの、体を守る仕組みについて学習する。
デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	まず、段落ごとに要点を読み取っていく。その後、皮膚と涙の働きについては、デジタルコンテンツを活用して、クイズ形式でそれぞれの働きについて理解を深めていく。教科書の記述に即したクイズもあるので、児童が興味をもって取り組むものと思われる。また、せん毛については、言葉だけではどのようなものか理解できないと思われるので、画像を活用することとした。

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。